



## 一般会計



歳入から歳出を引いた収支は、19億円の黒字となりました。歳入では、市税や地方交付税などが予算額を下回ったものの、歳出をできる限り節約したことから、49億円を取り崩す予定であった市の貯金（財政調整基金）について、24億円の取り崩しにとどめることができました。

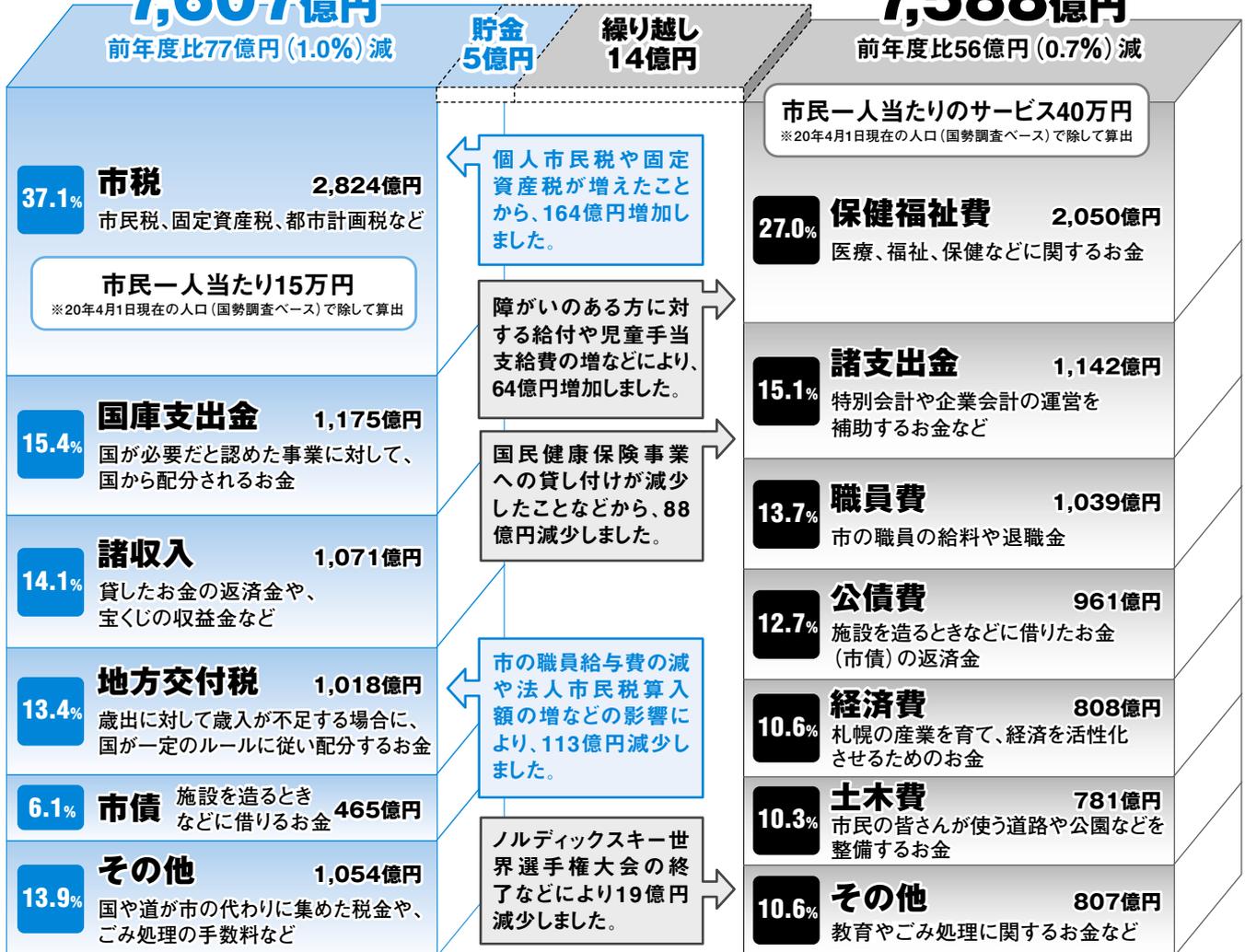
差し引き19億円から5億円を貯金し、14億円を20年度の歳入に回しました。

**歳入総額**  
**7,607億円**

前年度比77億円(1.0%)減

**歳出総額**  
**7,588億円**

前年度比56億円(0.7%)減



## 特別会計

二つの会計で、赤字となりました。また、団地造成計は役割を終えたため廃止しました。



赤字会計と  
その理由

- 国民健康保険会計  
過去の保険料滞納分の累積のため
- 老人医療会計  
国から支給されるはずの国庫支出金が支払われなかったため(20年度に精算されます)

区分	歳入	歳出	差引
土地区画整理	62億円	62億円	0円
団地造成	1億円	1億円	0円
駐車場	3.5億円	3.1億円	0.4億円
母子寡婦福祉資金貸付	2.6億円	1.7億円	0.9億円
国民健康保険	1,978億円	2,040億円	-62億円
老人医療	1,716億円	1,740億円	-24億円
介護保険	875億円	858億円	17億円
基金	20億円	15億円	5億円
公債	4,497億円	4,497億円	0円